



岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和8年10月14日（水）岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
農政課	農業イノベーション推進室 アグリパーク構想推進係	小島	内線 4023
			直通 058-272-1562
			FAX 058-278-2680
農産園芸課	環境保全型農業係	猪原	内線 4111
			直通 058-272-8428
			FAX 058-278-2692

「岐阜みどりのアグリベース」の開設に伴う研修会を開催します

県では、「環境調和型農業」及び「少量多品目栽培」を普及するため、「誰もが取り組める環境調和型農業の実践」をコンセプトとした露地栽培の研修ほ場「岐阜みどりのアグリベース」を令和8年10月21日に開設します。

これにあわせて「岐阜みどりの農業認定制度」や、少量多品目栽培について学ぶ研修会を下記のとおり開催します。

記

1 日 時 令和8年10月21日（水） 13:30～16:00

2 場 所 岐阜県農業技術センター（岐阜市又丸729-1）
※室内研修は3階講堂、現地研修は敷地内ほ場で実施します。

3 参 加 者 関係団体、行政機関等 30人程度

4 内 容 ①室内研修（13:30～15:00予定）
事例発表「環境にやさしい農産物の販売戦略と今後の展望」
講師：^{しゅんらくぜん}旬楽膳（愛知県最大級のオーガニックスーパー）
生鮮統括責任者 ^{ごとう}後藤 ^{かつひこ}勝彦 氏
トークセッション「環境調和型農業と少量多品目栽培の可能性」
・^{しゅんらくぜん}旬楽膳 ^{ごとう}後藤 ^{かつひこ}勝彦 氏
・^{ふくい}福井農園（岐阜市） ^{ひろかず}福井 博一 氏（有機農業アドバイザー）
②現地研修（15:15～16:00予定）
ほ場の概要説明（作付品目等）、意見交換 等

岐阜みどり農業認定制度とは

堆肥などによる土づくり、化学肥料や化学農薬の使用の低減、温室効果ガスの排出量の削減など農業による環境への負荷低減に取り組む農業者を認定する国制度のみどり認定に、生産現場における食品安全、環境保全、労働安全等を確保し、持続可能な農業を実践するためのGAPの考え方を取り入れた県独自の認定制度

「少量多品目栽培」とは

初期投資が小さく、小さな畑と最低限の道具でスタートできることに加え、作業の分散や天候等による失敗リスクの分散が可能である。また、様々な作物を試す中で、自分に合う品目を見つけやすいといったメリットもある。これらの特徴から、これから農業にトライアル的に取り組む方にとって、親和性の高い栽培方式といえる。

「岐阜みどりのアグリベース」の概要

○取組概要

農業技術センター内に整備した露地ほ場（10m×30m）で、年間約100品目を栽培し、基本的に農薬や化学肥料に頼らない環境調和型農業を実証。また、このほ場を活用し、生産から販売まで学べる指導者向け研修会や一般向け見学会を開催していく。

○名称の由来

「環境調和型農業」や「少量多品目栽培」をゼロから学び、新たな一步を踏み出す出発点となること、また、指導者や農業に関心のある方など多様な人々が集い、学び合う場となることへの思いを込めて命名。



Instagram



- ・ 県庁マルシェの出店情報やその様子を配信🎵
- ・ 岐阜県の農業・生産者のストーリーをお届け🍓
- ・ アグリパークの取組と魅力を続々発信します！

ぎふアグリサーチ【岐阜県農政部公式】

※Android 携帯をご使用の方は検索欄で「ぎふアグリサーチ【岐阜県農政部公式】」で検索してください。